

日本学術会議 法学委員会法曹養成と学術法制分科会（第25期・第1回）議事要旨

日時： 令和31年1月25日（月）15:00～16:40

開催場所： オンライン会議（Webex Meeting）

出席者： 亀本、山田、高山、三成、石田、岩谷、岡田、田口、中山、橋本、林、平山、廣渡、松尾、丸谷（敬称略、順不同）

議事概要

会議に先立ち自己紹介をおこなった。

1. 分科会役員の決定

委員長に山田八千子会員が就任することが出席委員によって承認された。続いて山田委員長の指名により副委員長に中山委員、幹事に石田委員、松尾委員が就任することとし、確認された。

2. 第25期の活動について

山田委員より、第24期学術と法分科会の活動の紹介があり、続いて、資料の第25期当分科会の設置提案書に基づき、当期の分科会の活動についての議論をおこなった。

3. 特任連携会員の提案について

山田委員長より、特任連携会員として、藤本亮教授（名古屋大学）が推薦された。当期の分科会の活動についておこなわれた議論を踏まえ、特任連携会員の任用の必要性が議論の上で確認され、特任連携会員の提案をすることが、承認された。

4. その他

第2回分科会は3月の前半を目処に開催するものとし、具体的な日程は別途調整することとなった。報告者の一人は山田委員が担当し、その他については、調整することとした。今後の活動スケジュールについて、委員長、副委員長、幹事で相談の上、次回の分科会に諮ることとした。

以上